

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（999））
2. 日時：平成30年5月31日 18時12分～18時15分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 課長 他2名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・設計用床応答曲線の作成方針
- ・工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち 補足-340-4【下位クラス施設の波及的影響の検討について】
- ・格納容器圧力逃がし装置格納槽の地震応答計算書
- ・格納容器圧力逃がし装置格納槽の耐震性についての計算書
- ・緊急時対策所建屋の地震応答計算書
- ・緊急時対策所建屋の耐震性についての計算書
- ・建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料 補足-400-6【地震応答解析における原子炉建屋の重大事故等時の高温による影響】
- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）